



美浜町立図書館協議会
委員長 一瀬 繁紘 さん

なびとしよは、これまで多くの方にご利用いただいております。私も、読み聞かせを始めると集中して聞いてくれるので、本の面白さが伝わっているのではないかと感じています。

平成24年からは美浜町立図書館協議会の委員をやらせていただき、今年からは委員長として、図書館の運営に携わっています。「どうしたらたくさんの方が図書館に通うようになるのか」「どうしたら本を借りてもらえるのか」「どの様な環境の図書館だと心地がよいのか」を考えています。自分自身が本の持つ素晴らしさを感じているからこそ、子どもも含め、たくさんの方に図書館に来ていただき、本を借りてもらいたいと思っています。

世の中がアナログからデジタルへ変化する中でも、本を中心とした文字文化の素晴らしさを改めて認識し、町民の皆さんに愛される図書館作り・運営に役立てればと考えています。

情報・デジタル化が進む中でも 本を中心とした文字文化の素晴らしさを皆さんへ

その先に広がる 新しい世界

特集 Special Feature

年間4万人以上が利用する美浜町立図書館（通称なびとしよ）。老若男女問わず、さまざまな方が利用しています。

普段、本を読まない人にとって図書館は「小説や絵本を借りるところ」「静かにしたいといけないところ」といったイメージが強く、なかなか入りにくい施設かもしれません。

しかし、なびとしよには、そのような堅苦しいイメージを払拭し、肩の力を抜いてくつろげる居心地の良さや仕掛けがあります。

今月号では、誰もが無料で利用できるなびとしよの魅力に迫ります。

本がたくさんあるだけじゃない

美浜町立図書館 4つの魅力



1 幼児コーナー
出入口近くに設けられた幼児コーナーには、幼児向けの絵本が並びます。靴を脱いで、ゆったりと絵本を楽しめます。館内にはBGMが流れているので、家族で多少会話をしたり、絵本の読み聞かせをしても大丈夫。



2 新聞・雑誌コーナー
日々の朝刊やさまざまなジャンルの雑誌があります。毎朝、新聞を読むために、図書館に来られるのも◎。



3 読書学習スペース
資格取得や試験に向けた勉強等、利用目的は人それぞれ。外を眺めながら座る席や書齋風の席等、空いている席を自由に使えます。くつろぎながらもほどよく周囲に人の気配を感じることで集中力がUPします。



4 本の通帳・なびとしよアプリ
借りた本がまるで銀行の通帳のように記帳される本の通帳。読んだ本や著者、借りた日、購入する場合の値段が記帳されます。

また、9月中旬になびとしよアプリをリリースしました。アプリをダウンロードすれば、利用者カードを持参しなくても本を借りることができます。



あなたと本をつなぎます

一人と本の架け橋—

なびとしよでは皆さんに本を届けるため、司書がさまざまな仕事をしています。調べもののお手伝いやおすすめの本の展示、イベントの企画等—。

ここでは、司書の仕事の一部とそのお手伝いをしている^{しおりぶ}菜 Lib の活動を紹介します。

菜 Lib の活動

現在 9 人で活動中！
一緒に活動してくれる方を募集しています！

菜 Lib の由来
読書の際、読み進める場所を案内する「菜」は、なびあすの由来となった「ナビゲーション(案内)」としての役割を持っています。また、「Lib」は「Library(図書館)」と「Liberation(開放)」の意味を含んでおり、図書館や本から未来をとともに開いていきたいという願いが込められています。

◎開館準備・本棚の整理

菜 Lib は、基本毎週日曜日と祝日の午前に当番制で活動しています。活動日には、図書館職員とともに館内の清掃等の開館準備を行います。

また、返却された本を元の本棚に戻す作業や、本棚の整理整頓を行っています。図書館職員のサポーターとして、利用しやすい本棚作りを支援しています。



←利用者から返却された本を元の本棚に戻す作業

◎イベント企画・運営補助

図書館に関するイベントの企画や運営の補助を行っています。令和3年度に行われた「なびゲーランド」では、巨大なあみだくじや絵本の読み聞かせを行いました。

今後も、なびとしよでさまざまな企画を提案・実施していく予定です。



←なびあすの中庭で行った読み聞かせ

Interview



↑福嶋 智恵美 さん(右)
上田 由美子 さん(左)

「今日」までのあなたのための本が「未来」の誰かのための本につながる。司書 竹内 洋子

司書の大切な仕事の1つに「選書」があります。毎日発行されるたくさんの中から、どの本をなびとしよの本棚に並べるかを選ぶ仕事です。毎週のように通ってくださる方や、続きを楽しみにしている方の顔を思い浮かべながら本を選びますが、時には利用者の方からのお問い合わせが選書の参考になることもあります。1人の質問が、私たち司書に「知らなかった」ということを気づかせてくれ、その本はその人だけではなく、未来の誰かに手に取られ、役に立つ時のために本棚に並べられます。多くの利用者に手に取ってもらえる、暮らしに役立つ本が並び続ける本棚を心がけています。

皆さんに利用されることで、図書館の本棚は育てられます。私たちと一緒に、なびとしよの本棚を育てていきましょう。

本は癒しであり、知識の宝庫

菜 Lib 福嶋 智恵美 さん
郷市

本や図書館が大好きで、菜 Lib に入りました。

本を元の本棚に戻す作業をする中で、自分では読もうと思わないジャンルの本に触れる機会があり、新しいジャンルにも興味が湧いています。

私にとって、本は癒しであり、知識の宝庫なので、これからもたくさん本を読みたくと思います。

本選びに正解はない

菜 Lib 上田 由美子 さん
佐田

子どもたちへの読み聞かせ活動がきっかけで、菜 Lib に入りました。

活動をする中で、改めて図書館の本の多さに驚いています。

本選びは難しいですが、正解はありません。不思議とその時の心理状態や体調で目につく本は変わってくると思いますので、気になった本を読んでもみるのがおすすめです。

司書の仕事

◎レファレンスサービス

調べものをして利用している利用者に対して、本や資料の提供、探し方のお手伝いをします。また、問い合わせがあった本は、なびとしよの中だけではなく、県内や北陸、愛知県、岐阜県にある図書館の所蔵データを調べて取り寄せ、無料で貸し出します。利用者の皆さんが読みたい本や知りたい情報を可能な限り提供したいと考えています。本のタイトルや作者が分からない場合も一度ご相談ください。



↑司書が厳選した本を並べた特設コーナーで、現在は「国宝・世界遺産 人と自然の『技と歴史』」をテーマに本が並んでいる

←おすすめの本を展示する司書

◎蔵書管理・資料収集

貴重な資料や本等を収集して保管するのも司書の仕事です。なびとしよには、皆さんが普段見ることのできる開架と保管用の閉架を合わせて、79,320 冊(8月31日時点)の図書が所蔵されています。毎年1度行っている蔵書点検では、すべての蔵書を1冊ずつ点検しています。



←閉架書庫には、過去の新聞や雑誌、郷土資料等が保管されている

Interview



「今日」までのあなたのための本が「未来」の誰かのための本につながる。司書 竹内 洋子

司書の大切な仕事の1つに「選書」があります。毎日発行されるたくさんの中から、どの本をなびとしよの本棚に並べるかを選ぶ仕事です。毎週のように通ってくださる方や、続きを楽しみにしている方の顔を思い浮かべながら本を選びますが、時には利用者の方からのお問い合わせが選書の参考になることもあります。1人の質問が、私たち司書に「知らなかった」ということを気づかせてくれ、その本はその人だけではなく、未来の誰かに手に取られ、役に立つ時のために本棚に並べられます。多くの利用者に手に取ってもらえる、暮らしに役立つ本が並び続ける本棚を心がけています。

皆さんに利用されることで、図書館の本棚は育てられます。私たちと一緒に、なびとしよの本棚を育てていきましょう。

人と人が繋がる

— お気に入りの一冊コンテスト —

令和3年度から行われているなびとしよ
お気に入りの一冊コンテスト。お気に入りの
一冊の中にある心に残ったセリフや感動
したシーン等を伝えるコンテストです。
令和3年度のコンテストで各部門ごとに
金賞を受賞された3名を紹介しします。



絵本の部
北村 うた さん
=河原市=



児童書の部
佐藤 希香 さん
=佐田=



一般書の部
一瀬 憲幸 さん
=興道寺=

本の題名 ごみじゃない！

作者 minchi 作・絵

紹介したい相手

ものをよくするお母さん

「ごみみたいだけど、ごみじゃないた
からのコンテストをかいさいします」
その言葉どおり、女の子はいらなくなっ
たものをたからものにしてしまいます。
たとえば、かまぼこ板をおままごとのま
な板にしたり、しょうゆの内ぶたを指輪
コレクションにしたり、くつ下を買った
時についているクリップはお医者さん
ごっこのピンセットにつかえます。その
発想がとても素敵なのです。絵がかわい
くて、楽しい絵本です。

本の題名 わたし、がんばったよ。

作者 岩貞るみこ 文

紹介したい相手 たくさんの人

松本ぷりっつ 絵

みなさんは、急性骨髄白血病という病
気を知っていますか。この病気になると
五人中四人が死んでしまう、血液のガン
です。このお話は、この病気になってし
まった女の子が、一生けん命ガンと戦う
お話です。
抗ガン剤という薬のせいで、かみの毛
がなくなり、みんなと同じようなことが
何も出来なくなっても、つらくてもあき
らめず、前向きに頑張っている姿に涙が
あふれました。たくさんの勇気がつまっ
たお話です。

本の題名 リアル

作者 井上雄彦 著

紹介したい相手

迷いを抱えているあなたに

この物語は、読み手の魂に熱い炎を灯
らせます。自分が本当に好きなものへの
思い。限りのある人生の時間の中で、何に
自分の全てをかけて魂を燃やしていくの
かという葛藤。登場人物の生き様、その
全てが「リアル」に心に突き刺さりませ
う。それぞれの環境の中で、立ち止まったり、
寄り道したり、弱気になったり……。もが
きながら現実にあらがって進んでいく姿
に、「よし、私も！」と心が動かされます。
出会うことができなくて本当に良かったと本
気で言える作品です。

令和4年度お気に入りの一冊コンテストの応募作品に投票しませんか。

お気に入りの一冊コンテストは、来場者投票と
審査委員の選定により、金賞・銀賞・銅賞の入賞
作品を決定しています。

読書週間の前後に、令和4年度お気に入りの一
冊コンテストに応募された作品をなびあすの学び

のストリートに掲示します。今年の入賞作品はあ
なたの一票で決まります。

最も読みたい気持ちになった

作品に投票しましょう。



知りたくなったら図書館へ
会いたくなったら図書館へ
なんにもなくても図書館へ

探し物は図書館まで

なんにもなくてもなびとしよへ

美浜町立図書館長 渡辺直史

なびとしよは、11月になびあすの建
設に合わせて移転・リニューアルをし
て10年目を迎えます。年間4万人(1
日当たり150人〜250人)以上が
利用している当館ですが、一般的に図
書館は、読書が好きな人や子育て世代
が利用する施設だと思われがちです。
なびとしよの次なるステップアップ
に向けて、令和3年11月に「美浜町立
図書館運営基本計画」を定めました。
この計画には、暮らしに役立ち、未来
を照らす施設を基本に、人を育み知識
を蓄積するまちづくりを支える施設
としての図書館像が描かれています。
これを受け、これまでにも増して、広

くなびとしよファンを育むため、蔵書
の充実はもとより、新たな本との出会
いを創出する企画や楽しい催しを展
開しています。
また、日常生活や地域活動等での
疑問や困りことも「とりあえず図書
館で」と思ってもらえるよう、資料や
情報を分かりやすく整え、何よりも
気軽に立ち寄り相談できる雰囲気づ
くりを大切にしたいと思っています。
家庭や学校とは別の誰もが自由に
利用できる第三の居場所として、明
日をナビゲートする図書館(なびと
しよ)へ気軽に、お越しください。

美浜町立図書館

住所：美浜町郷市 29 - 3

電話：(0770)32 - 0083

開館時間：午前9時～午後6時

休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

毎月第4水曜日(館内整理)



ホームページは
こちら



図書館職員の皆さん

図書館の情報も
盛りだくさん!



なびあす通信毎月発行中!!